

## 高橋 敏教授 略歴

- 昭和23年 4月 秋田県本荘市に生まれる
- 昭和42年 3月 秋田県立本荘高等学校卒業
- 昭和46年 3月 専修大学法学部法律学科卒業
- 昭和48年 3月 専修大学大学院法学研究科私法学専攻修士課程修了(法学修士)
- 昭和53年 3月 専修大学大学院法学研究科民事法学専攻博士課程単位取得満期退学
- 昭和53年 4月 帯広大谷短期大学専任講師(昭和56年3月まで)
- 昭和56年 4月 国士舘大学法学部専任講師
- 昭和60年 4月 国士舘大学法学部助教授
- 昭和63年 4月 大東文化大学法学部非常勤講師(平成2年3月まで)
- 平成2年 3月 ドイツ連邦共和国チュービンゲン大学法学部客員研究員(在外研究)  
(平成3年3月まで)
- 平成2年 4月 国士舘大学法学部教授(現在に至る)
- 平成3年 4月 大東文化大学法学部非常勤講師(平成4年3月まで)
- 平成6年 4月 国士舘大学法学部学生主任(平成7年3月まで)
- 平成7年 4月 国士舘大学大学院法学研究科教授(文部省大学設置教員審査)  
(現在に至る)
- 平成7年 4月 国士舘大学法学部教務主任(平成10年3月まで)
- 平成10年 4月 国士舘大学比較法制研究所所長(平成12年3月まで)
- 平成12年 4月 国士舘大学法学部教務主任(平成18年3月まで)
- 平成17年 4月 東京都立大学法学部・首都大学東京法学系非常勤講師  
(平成22年3月まで)
- 平成17年 4月 専修大学法学部非常勤講師  
(現在に至る)
- 平成18年 4月 国士舘大学法学部長(平成22年3月まで)
- 平成22年 4月 国士舘大学大学院法学研究科長(平成28年3月まで)

## 高橋敏教授 主要業績目録

### I 著書

- ・「親族法・相続（民法シリーズⅢ）」（小野幸二編・共著）  
（昭和54年）
- ・「演習ノート 親族法・相続法」（小野幸二編・共著）  
（昭和56年）
- ・「法学概論」（杉山逸男編・共著）  
（昭和58年）
- ・「財産法入門」（鈴木敬夫氏・山口康夫氏らと共著）  
（昭和58年）
- ・「演習ノート 債権総論・各論」（石川利夫編・共著）  
（昭和58年）
- ・「民法総則（民法基本シリーズⅠ）」（小野幸二編・共著）  
（昭和62年）
- ・「演習ノート 親族法・相続法 [改訂版]」（小野幸二編・共著）  
（昭和63年）
- ・「親族法・相続法（民法基本シリーズⅤ）」（小野幸二編・共著）  
（昭和63年）
- ・「逐条判例民法」（川井健・西原道雄編・共著）  
（昭和63年）
- ・「親族法・相続法」（木幡文徳編・共著）  
（平成3年）
- ・「演習ノート 債権総論・各論 [改訂版]」（石川利夫編・共著）  
（平成6年）
- ・「ゼミナール婚姻法改正」（婚姻法改正を考える会編・二宮周平氏らと共著）  
（平成7年）
- ・「講説民法（総則）」（木幡文徳氏・田口文夫氏らと共著）  
（平成10年）
- ・「講説民法（親族法・相続法）」（木幡文則氏らと共著）  
（平成11年）
- ・「基本判例4 家族法」（本田純一・棚村政行編・共著）  
（平成11年）

- ・「講説民法（親族法・相続法）〔第2版〕」（木幡文徳氏らと共著）  
（平成12年）
- ・「演習ノート 親族法・相続法〔全訂版〕」（小野幸二編・共著）  
（平成14年）
- ・「講説民法総則〔新版〕」（木幡文則氏・田口文夫氏らと共著）  
（平成15年）
- ・「演習ノート 債権総論・各論〔第3版〕」（石川信・藤村和夫編・共著）  
（平成16年）
- ・「基本判例4 家族法〔第2版〕」（本田純一・棚村政行編・共著）  
（平成17年）
- ・「講説親族法・相続法〔新版〕」（木幡文徳氏らと共著）  
（平成18年）
- ・「演習ノート 債権総論・各論〔第4版〕」（石川信・藤村和夫編・共著）  
（平成21年）
- ・「演習ノート 親族法・相続法〔第4版〕」（小野幸二編・共著）  
（平成21年）
- ・「高齢者と法を見る目に確かさを」（森田悦史氏らと共著）  
（平成21年）

## II 論文

- ・「重婚的内縁の一考察—判決例にみる保護態様」  
（昭和48年） 専修大学大学院法学研究科 修士論文
- ・「重婚的内縁保護の現状と保護基準—その判例・審判例の分析を中心にして」  
（昭和52年） 経済と法（専修大学大学院紀要）8号
- ・「社会立法における内縁Ⅰ—その保護立法推移の法社会学的一考察」  
（昭和55年） 帯広大谷短期大学紀要17号
- ・「内縁解消と内縁配偶者の借家権」  
（昭和56年） 帯広大谷短期大学紀要18号
- ・「精神病離婚の一考察—判例法理の再検討のための基礎作業」  
（昭和58年） 国士館法学14号（下）
- ・「非嫡出子の相続法上の地位（Ⅰ）」  
（昭和59年） 比較法制研究7号
- ・「非嫡出子の相続法上の地位（Ⅱ・完）」  
（昭和60年） 比較法制研究8号

- ・「特別養子制度の実務の現状と展望—要保護性・縁組の必要性の解釈を中心に—」  
（平成2年） 国土館法学21号=『法と社会（下）』（国土館法学研究叢書第1巻）
- ・「ドイツ法における夫婦の氏」  
（平成5年） 専修大学今村研究室報10号
- ・「協議離婚制度—意思および離婚後の措置の確認」  
（平成5年） 法学セミナー 467号（38巻11号）
- ・「協議離婚制度の立法論的考察」  
（平成6年） 専修総合科学研究2号
- ・「高齢者の事実婚とライフスタイルの多様化に伴う法的保護」  
（平成21年） 『高齢者と法を見る目に確かさを』（アカデミア叢書9）

### III 研究資料・翻訳

- ・「翻訳：既婚婦人の法的地位」（ホーマー・クラーク Jr. 著「アメリカ合衆国家族関係法」所収）  
（昭和54年） 帯広大谷短期大学紀要16号
- ・「養子制度の改正に関する中間試案について」  
（昭和62年） 比較法制研究10号

### IV 判例研究

- ・「遺言執行者がある場合に相続人が遺贈による登記の抹消登記を求める訴と授遺者の被告適格」  
（昭和53年） 経済と法（専修大学大学院紀要）9号
- ・「離婚に伴う財産分与と詐害行為の成否」  
（昭和59年） 国土館法学15・16合併号
- ・「裁判上の和解による協議離婚の合意と有責配偶者の離婚請求」  
（昭和61年） 国土館法学18号

### V 学会発表・講演

- ・「家族の変容と家族法の改正」  
（平成5年） 専修大学緑鳳学会第2回大会
- ・「多様化する家族と選択的夫婦別氏性の意義」  
（平成14年） 本荘高校創立100周年記念講演
- ・「近時の婚外男女関係の多様化と法的保護」  
（平成19年） 名古屋税理士会夏季セミナー講演

- ・「高齢者と法 高齢者の事実婚と生活スタイルの多様化」  
(平成20年) 国土館大学公開講座
- ・「民法解釈の難しさと面白さ」  
(平成23年) 本荘高校東京同窓会45周年記念講演
- ・「老後扶養と贈与」  
(平成23年) 高齢者教養講座(新宿区)
- ・「生活スタイルの多様化と家族法」  
(平成24年) 高齢者教養講座(新宿区)

## VI その他

- ・「家族法改正を考える」  
(平成5年) 国土館大学新聞348号
- ・「法学研究科を問う—第一期生と共に学究の原点を再確認」  
(平成7年) 国土館大学新聞372号
- ・「法学部30周年記念 座談会」  
(平成8年) 国土館大学法学部30年史
- ・「価値観の多様化した社会における家族法—選択的夫婦別氏の意義」  
(平成14年) 国土館大学新聞443号(身近な研究最前線)
- ・「21世紀の教育について」 専修大学緑鳳学会10周年記念座談会(司会)  
(平成14年) 専修総合科学研究10号
- ・「選択的夫婦別氏制の導入はなぜ必要か  
—いろいろな生き方があっていいではないか—」  
(平成15年) 鳳山児水(本荘高校同窓会報)7号
- ・「法学部40周年を記念して」  
(平成19年) 国土館法学39号=法学部創設40周年記念論文集
- ・「座談会 歴代学部長経験者による法学部50年」  
(平成29年) 国土館大学法学部開設50年史